

五年生で
習う漢字
185 字

読み⑩

名前

——線部の漢字の読みをひらがなで書きましょつ。

181

お金を預ける。

182

容易にできる問題だ。

183

文を省略する。

184

海外に留学する。

185

要領よく仕事をする。

○	○	○	○	○

○	○	○	○	○

あず(け る)	ようい	しょうり やく	りゅうが く	ようりよ う
------------	-----	------------	-----------	-----------

1回目

月 日

2回目

月 日

【181～185まで、全問できるようになった日】

月 日

五年生で
習う漢字
185 字

読み

力だめし①

よつ。 次の漢字の音読みと訓読みを、それぞれひらがなで書きまし

漢字の音と訓

1回目

月 日

2回目

月 日

⑥	⑤	④	③	②	①
預	築	勢	許	効	幹
訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み
かける					
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

かける											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山 折 り

あず(ける)	あず(かる)	よ	きず(く)	ちく	いきお(い)	せい	ゆる(す)	きよ	き(く)	こう	みき	かん
--------	--------	---	-------	----	--------	----	-------	----	------	----	----	----

漢字の音と訓

次の漢字の音読みと訓読みを、それぞれひらがなで書きましょう。

1回目

月 日

2回目

月 日

⑮		⑭		⑬		⑫		⑪		⑩		⑨		⑧		⑦	
導		快		退		営		肥		余		招		額		務	
訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み	訓読み	音読み
								こえ								める	まる
く		い		ける	く	む		やす		する		く					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

								こえ									
く		い		ける	く	む		やす		する		く				める	まる
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山 折 り

みちび (く)	どう	こころよ (い)	かい	しりぞ (く)	しりぞ (ける)	たい	いとな (む)	えい	こ (やす)	ひ	あま (る)	あま (す)	よ	まね (く)	しょう	ひたい	かく	つと (める)	つと (まる)	む
---------	----	----------	----	---------	----------	----	---------	----	--------	---	--------	--------	---	--------	-----	-----	----	---------	---------	---

【①～⑮まで、全問できるようになった日】

月 日

——線部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

ことわざ

1回目

月 日

2回目

月 日

1 馬の耳に念仏。

馬にはありがたい念仏を聞かせても、そのかが分からないということから、いくら言い聞かせてもききめがないことのたとえ。

ねんぶつ

2 果報は寝て待て。

しあわせは運によるもので、人の力ではどうにもならないのだから、あせらずに自然に待つがよいということわざ。

かほう

3 三人寄れば文殊の知恵。

ふつうの人でも三人集まって協力すれば、よい案が出るということわざ。

よ

4 ねこに小判。

ねこには小判のかが分からないことから、高価な物でも、持つ人によってはむだになってしまふことのたとえ。

こばん

5 花より団子。

美しいものより、実際に役立つものをえらぶことのたとえ。

だんご

四字じゅく語

6 右往左往。

人が右に行ったり左に行ったりすることから、あわてふために、混らんした状態のこと。

うおうさおう

7 玉石混交。

すぐれたものとおとつたものが入りまじっていること。

こんこう

8 言語道断。

あまりにひどくて、言葉で言い表せないほどであること。もつてのほか。

こんごどうだん

9 適材適所。

その人のもっている能力や才能を正しく評価して、よくあてはまった仕事や役目につけること。

てきざいてきしよ

10 一進一退。

①進んだり後ろにもどったりすること。②よくなったり、わるくなったりすること。

いっしんいつたい

山 折 り

名前

——線部のひらがなを漢字で書きましよう。
送りがなが必要なものは、送りがなも書きましよう。

1回目

月

日

2回目

月

日

1 ていきあつが近付く。

2 行動にうつす。

3 試合のはいいを考える。

4 日本にえいじゅうする。

5 えいぎょう時間を過ぎる。

6 月は地球のえいせいである。

7 外国とぼうえきをする。

8 会社がりえきをあげる。

9 けつえき型を調べる。

10 運動会でえんぎを行う。

11 おうよう問題に取り組む。

12 おうろに飛行機を使う。

13 さくらがさく。

14 命のおんじんに会う。

15 中止のかのうせいが高い。

16 かせつを立てて実験する。

17 商品のかかくを決める。

18 かこうの近くでつりをする。

19 列車がつうかする。

20 ねんがじょうを出す。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

山 折 り

年賀状	通過	河口	価格	仮説	可能性	恩人	桜	往路	応用	演技	血液	利益	貿易	衛星	営業	永住	敗因	移す	低気圧
-----	----	----	----	----	-----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

名前

——線部のひらがなを漢字で書きましよう。
送りがなが必要なものは、送りがなも書きましよう。

1回目

月

日

2回目

月

日

21 明日の天気はかいせいだ。

22 くわしいかいせつを聞く。

23 かつこうが悪い。

24 勝利をかくしんした。

25 こうがくの物を買う。

26 しんかんの本を読む。

27 しんかんせんに乗る。

28 早起きのしゅうかんが身に付く。

29 目がいたいのでがんかに行く。

30 きほんが大切だ。

31 プレゼントを持ちよる。

32 じょうぎで線を引く。

33 陸上きょうぎを行う。

34 せいぎかんの強い人だ。

35 ぎゃくてんで勝つ。

36 じきゅうそうを行う。

37 しんきゅうの役員が集まる。

38 家のいまに案内する。

39 きよかをもらって中に入る。

40 きょうかいせんをこえる。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

山 折 り

境界線	許可	居間	新旧	持久走	逆転	正義感	競技	定規	寄る	基本	眼科	習慣	新幹線	新刊	高額	確信	格好	解説	快晴
-----	----	----	----	-----	----	-----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----

【21～40まで、全問できるようになった日】

月

日

名前

——線部のひらがなを漢字で書きましよう。
送りがなが必要なものは、送りがなも書きましよう。

1回目

月

日

2回目

月

日

41 へいきん 気温を調べる。

42 立ち入りきんしになった。

43 もんくを言う。

44 鳥のたいぐんがやってきた。

45 けいけんを生かす。

46 調理場をせいけつにする。

47 ようけんを伝える。

48 じょうしゃけんを買う。

49 生命ほけんに入る。

50 目のけんきをする。

51 期間げんていの商品だ。

52 げんじつの社会はきびしい。

53 ごみの量がげんしょうする。

54 じこを防ぐ。

55 みかんをいっこだけもらう。

56 実験用ほごめがねをかける。

57 薬がきく。

58 ぶあつい本を読む。

59 田畑をこうさくする。

60 町にたんこうがあった。

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

山 折 り

炭 鉱	耕 作	分 厚 い	効 く	保 護	一 個	事 故	減 少	現 実	限 定	検 査	保 険	乗 車 券	用 件	清 潔	経 験	大 群	文 句	禁 止	平 均
-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

【41～60まで、全問できるようになった日】

月

日

名前

——線部のひらがなを漢字で書きましよう。
送りがなが必要なものは、送りがなも書きましよう。

1回目

月

日

2回目

月

日

61 店をかまえる。

62 ふつこうが進む。

63 歴史のこうぎを聞く。

64 電車がこむ。

65 実態をちようさする。

66 さらいしゅうに行くことにした。

67 さいがいが発生する。

68 つまといっしょに出かける。

69 こん虫をさいしゅうする。

70 じっさいの様子を聞く。

71 会議のありかたを考える。

72 時間は大切なざいさんだ。

73 むざいをうったえる。

74 ざつおんが聞こえる。

75 生き物にはさんそが必要だ。

76 さんせいの意見を言う。

77 新聞社のしきよくにつとめる。

78 しぼうこうを決める。

79 こえだに鳥が止まる。

80 いしのしん察を受ける。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

山 折 り

医師	小枝	志望校	支局	賛成	酸素	雑音	無罪	財産	在り方	実際	採集	妻	災害	再来週	調査	混む	講義	復興	構える
----	----	-----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	---	----	-----	----	----	----	----	-----

【61～80まで、全問できるようになった日】

月

日